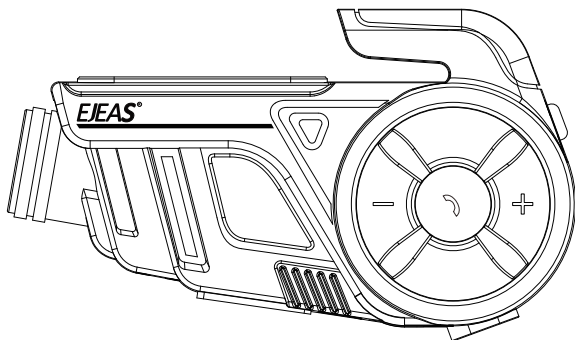


EJEAS®

MESH対話専門家



その他の言語



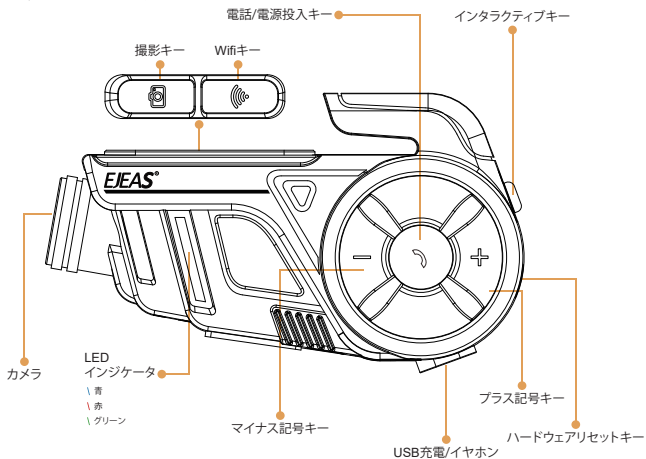
K1 / K1PRO / K1PRO+

ユーザーマニュアル

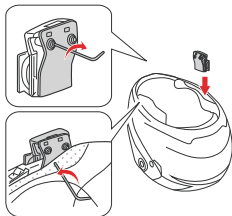
メッシュグループ対話システム

🔍 www.ejeas.com

製品の紹介



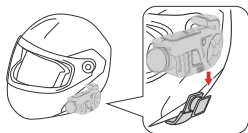
機能 モデル	 MESH人数を上げ合う	 Bluetooth対応	 IP67防水	 音声アシスタント	 同時対話と音楽	 音楽共有	 FMラジオ	 64G TFカード
K1	4人	✓	✓	✓				
K1Pro	6人	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
K1Pro+	8人	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓



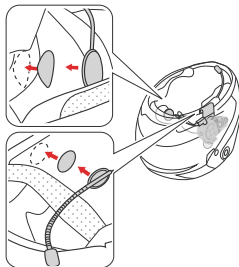
インターホンをクリップに取り付ける。

1

クリップのネジを緩め、ヘルメットに取り付けて固定します。



2

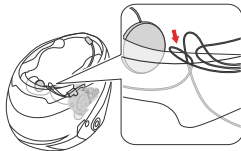


3

ヘルメット内でマジックテープを使用して、マジックテープ / ソフトマイクを適切な位置に調整します。

4

内部が乱れているイヤホンの接続ケーブルを整理し、ヘルメットの間層に入れて、装着しやすいようにします。



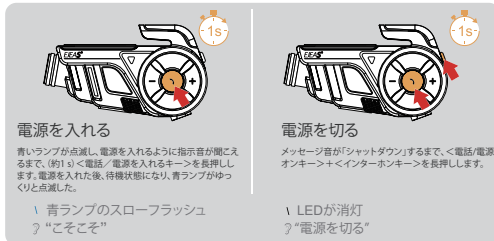
製品アクション

キーの説明



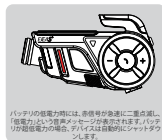
基本的な操作

電源オン/オフ 使用する前に充電してください。



リセット: 機械の充電は自動的にオフになり、電源を入れたら充電しながら使用できます。

低電力プロンプト



チャージインジケータ

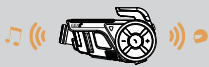


ハードウェアリセット



電力量の検索: Bluetoothで携帯電話に接続すると、携帯電話の端に電力量アイコンが表示されます。

Meshインタラクティブ機能



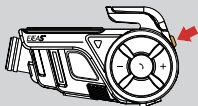
きょうおんきのう
(Meshを有効にすると、Bluetooth音楽を同時に再生することができます。)

Meshインタラクションはマルチホップ技術のメッシュネットワークインタラクション (通信周波数470 ~ 488 MHz) であり、インタラクション人数が多く、位置に制限されず、有効なインタラクション範囲内の人は任意に移動でき、従来のチェーン式Bluetoothインタラクションより優れていると同時に、より遠い伝送距離とより良い耐干渉能力を持っている。



特徴: インタラクティブ人数K 1、K 1 pro、K 1 pro+はそれぞれ最大4人、6人、8人で、5チャンネルである。ロールの参加を聴いて、話を聞かないだけで会話に参加する場合は、人数に制限はありません。

Meshマイクミュート



Meshインターホンを使用する場合は、＜インターホンキー＞ミュートマイクを短く押すことができ、自分の話し声は他の人には送信されません。
♪“マイクのミュート”

もう一度＜インターホンキー＞を押してミュートマイクのミュート解除”

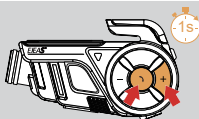
メモ: Meshダイアログにのみ有効です。

Mesh VOX音声感度

Meshインタラクションを使用すると、会話がない場合は休眠状態になります。話をする時、すぐにシステムを活性化して、会話を始めます。ユーザーは自分で感度を調整して、環境に適応して、システムを誤って活性化したり、活性化するために必要な音が大きすぎたりしないようにすることができます。

感度設定は合計5段階で、デフォルトのレベル3です。レベル5感度が最も高く、システムを最も活性化しやすく、レベル1感度が最も低い。

高速走行時には、風の音がマイクを活性化し、大声で話すことでマイクを活性化しないように低レベルを使用してください。低速時には高レベルを使用して、低い声で簡単にマイクをアクティブにすることができます。

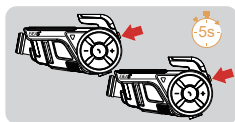


Meshインターホンをオンにした後、同時に＜電話キー＞+＜プラスキー＞を長押しして循環切替感度を切り替えます。

1→5→1循環切り替え。

♪ “[VOX n] (nは1 ~ 5であり、5段階を示す)”

インターホンをメンバーロールでペアリングするプロセス:



- ① すべてのインターホンはずっとインターホンペア状態に入り、ヒント音が聞こえるまで<インターホンキー> (約5 s) を長押しし、赤信号が交互に点滅する。

\\ 赤信号と青信号が交互に点滅する
? "Meshシステムペア"



- ② ペアリングサーバーとして1台を取り、<インターホンキー>をクリックすると、ピープという音がして、赤信号が交互に点滅します。

\\ 赤信号と青信号が交互に点滅する
? "ピープ"

しばらくすると、すべてのインターホンから「ペアリング成功」というメッセージが表示され、ペアリングが成功したことを示します。
? "ペアリング成功"

もう少し待って、すべてのインターホンが「チャンネルn、xxx.xメガヘルツ」を提示しているのを聞いて、この時に話して、お互いの声を聞くことができます。

たいせつじゅうれん



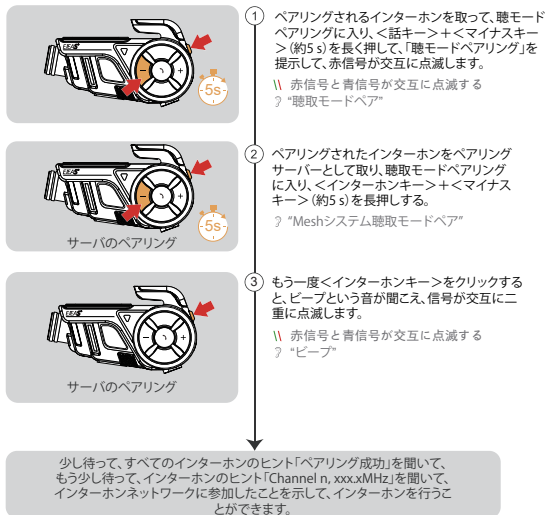
MESHインターホンを閉じる



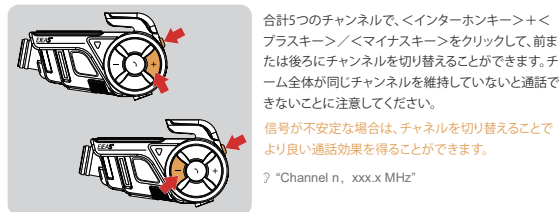
セッションを閉じずにシャットダウンすると、次の電源投入時に自動的にセッションが再開されます。

役割のペアリングプロセスを聞くためのインターホン:

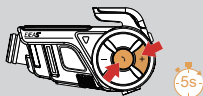
他のインターホンでチームが構成されている場合は、ペアでそのチームのリスナー役になることができます。



インターホンチャンネル切り替え

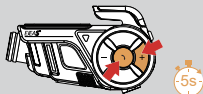


デュアルBluetoothインタラクション機能



- 1 電源を入れたら、赤と青のランプが交互に点滅するまで、＜電話/電源オンキー＞＋＜プラスキー＞（約5s）を長押しし、ペアリング音声メッセージ「Bluetoothインターホンペアリング」があり、他のインターホンと接続するのを待っています。

\\ 赤と青のランプが交互に点滅する
？ “Bluetoothインタラクティブペアリング”

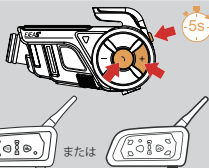


- 2 もう1台のインターホンは同じ操作でペアリング状態に入り、2台のインターホンが互いに発見されると、そのうちの1台がペアリング接続を開始する。

接続が成功するまでしばらくお待ちください。

？ “ペアリング成功”

旧モデルのペアリングに対応



- 1 同時に＜電話/電源オンキー＞＋＜プラスキー＞＋＜インターホンキー＞を約5秒間押し続けてペアリングを開始する（赤と青のランプが交互に点滅する）。

\\ 赤と青のランプが交互に点滅する

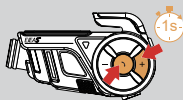
- 2 旧モデル（V 6/V 4）は説明に従って検索状態に入り、ペアリングが成功するのを待つ。

インタラクティブ接続



\\ 青ランプが急速に点滅する
？ “Bluetooth Diagnosticsが接続されている”

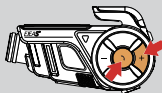
インタラクティブブ레이크



？ “Bluetooth Diagnosticsが切断されました”

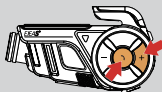
ペアヘッドホンまたはその他のブランドBluetoothインターホンの検索

メモ:この機能は、市販されているすべてのBluetoothヘッドセットまたはBluetoothインターホンとの互換性を保証するものではありません。



- ① 赤と青のランプが交互に点滅するまで、<電話/電源オンキー>+<プラスキー> (約5 s) を長押しし、ペアリング音声メッセージ「Bluetoothインタラクティブペアリング」が表示されます。

\\ 赤と青のランプが交互に点滅する
? “Bluetoothインタラクティブペアリング”



- ② 再び<電話/電源投入キー>+<プラス記号キー>をクリックし、音声メッセージ「Bluetoothインターホン検索」を表示し、赤と青のランプが交互に二重に点滅します。

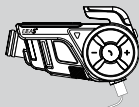
\\ 赤と青のランプが交互に点滅する
? “インタラクティブ検索”



- ③ この時点でインターホンは他のペア状態のインターホンを検索しており、他のインターホンを検索してペア接続を開始します。

ペアリング成功。? “ペアリング成功”

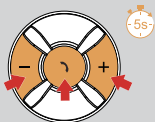
ファームウェアのアップグレード



USBケーブルを使用して製品とパソコンを接続し、「EJEAS Upgrade.exe」のアップグレードソフトウェアをダウンロードして開き、「Upgrade」ボタンをクリックしてアップグレードを開始し、アップグレードが完了するのを待っています。

注:アップグレードには、製品標準のケーブルを使用する必要があります。

データリセットクリア



<電話/電源オンキー>+<プラスキー>+<マイナスキー>を約5 s長く押し、音声メッセージは「デフォルト設定を復元」して、ペアリングレコードを削除して、自動的に再起動します。

? “デフォルト設定に戻す”

ビデオ撮影

カメラオン



- ① <撮影キー>を押して、音声メッセージ「カメラの電源を入れる」。
- ② 約2〜3秒待ってから、カメラの電源を入れて完了し、音声メッセージが「録画を開始する」ことを示します。

カメラオフ



<撮影キー>を長押しすると、音声メッセージが「カメラの電源が切れた」と表示されます。

写真を撮る



カメラの電源が入ったら、<撮影キー>をクリックして、撮影したことを示す音が「カチッ」と聞こえます。

SDカード



ビデオカメラはMicro SD (tf) カードを使用し、フォーマット: FAT 32をサポートする。最大サポート容量: 256 GB、(カメラファームウェアのアップグレードが必要な場合は32 GB容量のカードのみサポート)。APPでフォーマットできます。

- ① カードが挿入されていないか、フォーマットがサポートされていないカードを使用している場合は、写真や録画ができず、音声メッセージ「SDカードなし」が表示されます。
- ② SDカードのストレージがいっぱいになっている場合は、音声メッセージ「SDがいっぱい」が表示されます。

Roadcam APP

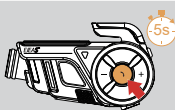
APPを使用する前にカメラを開く必要があります。



- ① Roadcam Appをダウンロードしてインストールし、<WiFiキー>をクリックしてWiFiを開き、音声メッセージで「WiFiを開く」ことを指示します。
- ② 次に携帯電話のWiFi/WLAN設定を開き、WiFi名がK 1 _XXXX、接続をクリックして、パスワードのデフォルトは12345678です。
- ③ RoadCam Appを開き、中間カメラアイコンをクリックすると、カメラが撮影した画面が表示され、ビデオや写真、その他の設定を管理することができます。

携帯電話のペアリング

このインターホンは携帯電話への接続、歌の再生と電話、音声アシスタントの起動に対応しています。最大2つの携帯電話の同時接続に対応しています。



- ① 電源を入れたら、赤と青のランプが交互に点滅するまで (約5 s) <電話/電源オンキー>を長押しし、音声メッセージ「携帯電話のペアリング」が表示されます。

赤と青のランプが交互に点滅する
? “携帯電話のペアリング”



- ② 携帯電話のBluetooth検索「K1/K1 Pro/K1 Pro+」というデバイスをクリックしてペアリング接続を行います。

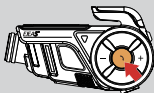
接続成功。青ランプ低速ダブルフラッシュ
? “ペアリング成功”



現在の電力量が携帯電話のBluetoothアイコンに表示される
(携帯電話HFPに接続する必要がある)

Bluetoothと携帯電話の再接続

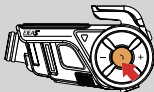
Bluetoothと携帯電話の再接続が起動すると、前回接続した最後の携帯電話のBluetoothが自動的に再接続されます。接続していない場合は、<電話/電源投入キー>をクリックして、前回接続した最後の携帯電話Bluetoothに接続します。



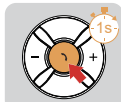
携帯電話の制御

電話に出る

着信時に<電話/電源投入キー>をクリックします

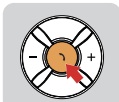


拒否電話



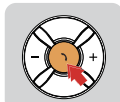
着信時、＜電話／電源投入キー＞を約1 s長押しする

電話が切れる



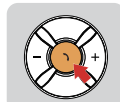
通話中に＜電話／電源投入キー＞をクリックします

電話のかけ直し



待機中または音楽中に、＜電話／電源投入キー＞をすばやくダブルクリックします

再ダイヤル解除



再ダイヤル中、＜電話／電源オンキー＞をクリックします

電話優先

着信時には、Bluetooth音楽、FMラジオ、インターホンが中断され、切断後に回復する



音声アシスタント

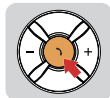
待機/音楽再生時には、＜電話／電源投入キー＞を長押しすると、携帯電話のサポートが必要です。



＜電話／電源投入キー＞を1秒長く押して、音声アシスタント機能を開きます。

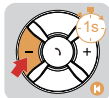
音楽制御

再生一時停止



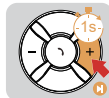
音楽再生中

前の曲

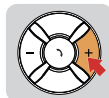
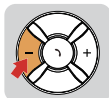


音量が減る

次の曲



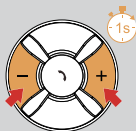
音量が増す



ラジオ (FM)

FMオン/オフ 76~108MHz

FMは自動検索局をオン/オフにし、検索したら自動的に再生します。FMはインターホン時に開き、インターホンしながらラジオを聞くことができます。



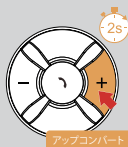
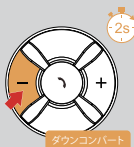
<プラスキー>+<マイナスキー> (約1 s) を長く押し、**「FMラジオ」**と発音する。

? “FMラジオ”

FMラジオは<プラス記号キー>+<マイナス記号キー> (約1 s) を長押しし、**「FMラジオオフ」**を提示する。

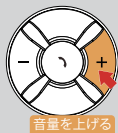
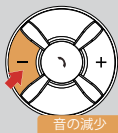
? “FMラジオオフ”

チャンネルの切り替え

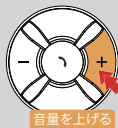
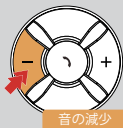


音量調節 FM全7コマ音量

FM計7コマ音量単独でFMを使用する場合

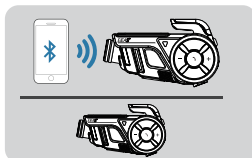


FM時+インターホン時

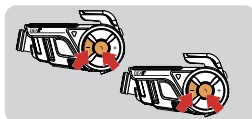


音楽共有

携帯電話のBluetoothで再生された音楽を別のデバイスに共有します。Bluetoothセッションではこの機能は使用できません。2台の携帯電話を同時に接続した場合には使用できません。



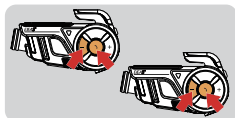
- ① 1台のインターホンにホストとして携帯電話に接続し、もう1台はスレープです。



- ② ホストとスレープは同時に<電話キー/電源オンキー>+<マイナスキー>をクリックし、音楽共有検索接続状態に入ります。
? “音楽共有”

音楽共有接続が成功すると、ホストの携帯電話の音楽を再生し、スピーカーからも音楽を出すことができます。

? “音楽共有接続に成功”



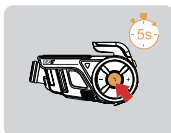
音楽共有を終了するには、もう一度<電話キー/電源オンキー>+<マイナスキー>をクリックし

? “音楽共有接続切断”

携帯アプリ APPはインタラクティブグループ、音楽制御、FM制御、シャットダウン、真偽照会などの機能を提供する。



- ① 初めてスキャンコードを使ってSafeRiding携帯アプリをダウンロードしてインストールします。



- ② 赤と青のランプが交互に点滅するまで(約5 s) <電話/電源オンキー>を長押しし、携帯電話のペアリングに入ります。



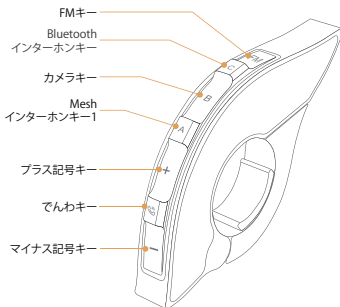
- ③ APPを開き、右上のBluetoothアイコンをクリックし、インタフェースにインターホンデバイス名を検索し、接続するインターホンデバイス名を選択し、クリックすれば接続できます。(iOSシステムは再び携帯電話のペアリングに入り、システムで->Bluetoothを設定し、オーディオBluetoothに接続する必要がある)

- ④ 次に使用するときにはAPPを開き、右上のBluetoothアイコンをクリックし、ペアリングされたデバイスの中から選択をクリックしてインターホンに接続することができます。

ハンドルEUC(オプション)

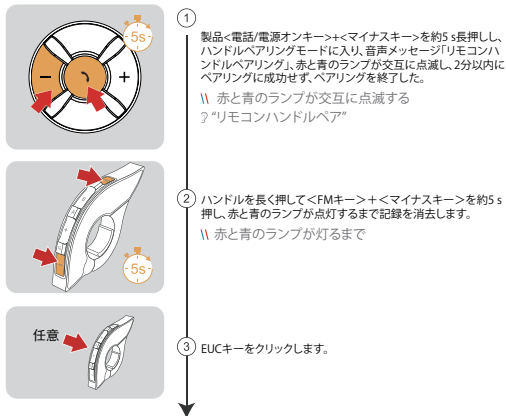
キーの説明

キーを押す	アクション	機能
プラス記号キー	ショートプッシュ	インターホン音量プラス/ 音楽音量プラス/ FM音量プラス
	長押し	音楽再生時、次の曲 FMオン時、アップコンバート
	ダブルクリック	インターホン音量プラス/ 音楽音量プラス/ FM音量プラス
マイナス記号キー	ショートプッシュ	インターホン音量減少/ 音楽音量減少/ FM音量減少
	長押し	音楽再生時、前の曲 FMオン時、ダウンコンバート
	ダブルクリック	インターホン音量減少/ 音楽音量減少/ FM音量減少
でんわキー	ショートプッシュ	着信時、電話に出る 電話中、電話を切る 音楽再生/一時停止 携帯電話が接続されていない場合、 前回接続した携帯電話に接続する
	長押し	着信時に電話に出ない 音声アシスタント
	ダブルクリック	エンドコード再放送
Mesh インターホンキー-1	ショートプッシュ	1.Meshダイアログを開く 2.Meshが接続されている場合、 マイクのミュート/ミュート解除
	長押し	Meshダイアログを閉じる
	ダブルクリック	Meshが話しているとき、 VOX感度の切り替え
カメラキー	ショートプッシュ	1.写真撮る 2.カメラを開く
	長押し	カメラを閉じる
	ダブルクリック	なし



キーを押す	アクション	機能
Bluetooth インターホンキー	ショートプッシュ	Bluetooth インターホン接続の開始
	長押し	インタラクションの切断
	ダブルクリック	音楽共有の開始/終了
FMキー	ショートプッシュ	FMオン/オフ
マイナスキー + FMキー	ちょうちょうおし	ハンドルベアレコードのクリア

ハンドルペア



ペアリング成功? “ペアリング成功”

(2分以内にペアリングが成功せず、ペアリングを終了しました)

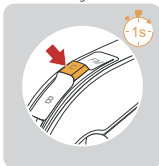
ハンドル操作

Meshは、再接続/切断と携帯電話の制御は機械上の操作と同じです。

Bluetoothインターホン接続



Bluetooth Diagnosticsの切断



FMオン/オフ

